

### 3 最終需要による生産誘発

本節冒頭でも触れたように、産業連関表において生産活動は最終需要に応じて行われるため、最終需要を構成する要素それぞれの大きさによって決定されることになり、県内生産額 6 兆 7,135 億円が最終需要 5 兆 9,853 億円により誘発された構図です。この時、ある産業に生じた最終需要を賄うため、各産業で直接・間接に必要となった生産額が生産誘発額です。さらに、各項目による誘発額がどの程度であったかの内訳を「最終需要項目別生産誘発額」と言います。

その推移を示したものが図表 39 で、最終需要項目の生産誘発額を合計すると県内生産額と等しくなります。項目別では、移輸出が最も多くの生産を誘発しており 3 兆 1,311 億円、次いで民間消費支出が 1 兆 6,899 億円となっています。県内生産額の変動が、どの項目によるものかを分析すると、政府や民間部門による消費支出がプラスに寄与した一方、移輸出が全体を押し下げた形です。

図表 39 県最終需要項目別生産誘発額の推移 (37 部門)

(億円)

	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成23年 (2011年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)
家計外消費支出(列)	784	1,110	1,044	1,055	781	965	620
民間消費支出	13,978	15,653	17,357	16,647	17,414	16,762	16,899
一般政府消費支出	3,720	6,855	8,287	8,743	9,342	10,346	10,642
県内総固定資本形成(公的)	2,963	4,060	2,937	2,433	2,546	4,186	3,967
県内総固定資本形成(民間)	6,919	5,947	4,719	3,818	3,522	4,648	4,010
在庫純増	111	61	60	196	441	-301	-314
移輸出	40,864	35,457	32,209	37,780	39,153	36,951	31,311
<b>最終需要計(県計)</b>	<b>69,338</b>	<b>69,145</b>	<b>66,612</b>	<b>70,671</b>	<b>73,199</b>	<b>73,556</b>	<b>67,135</b>

(注) 一部年において、調整項を移輸出に便宜上含めています

次に、生産誘発係数について述べます。これは、上記誘発額の考え方を踏まえ、最終需要の各項目が1単位増加した場合に、各部門の県内生産額がどれだけ増加するかを表す値で、各最終需要項目による生産誘発額を対応する項目の最終需要額合計で割ることにより得られます。その具体的な読み取り方について、生産誘発係数の項目別推移を示した図表 40 から説明すると、例えば家計外消費支出の令和2年値にある 0.916 とは、家計外消費支出が1単位増加すると県内生産が 0.916 増加するという意味です。

図表 40 県最終需要項目別生産誘発係数の推移 (37 部門)

	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成23年 (2011年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)
家計外消費支出(列)	0.663994	0.875367	0.863433	0.797368	0.878539	0.888778	0.916093
民間消費支出	0.752005	0.803887	0.839142	0.818595	0.850031	0.820579	0.920463
一般政府消費支出	1.106386	1.213824	1.180443	1.205695	1.226290	1.202933	1.210444
県内総固定資本形成(公的)	1.181628	1.256480	1.213162	1.267028	1.252422	1.131854	1.082688
県内総固定資本形成(民間)	0.982346	0.913774	0.849689	0.805838	0.782888	0.800898	0.868728
在庫純増	0.646476	0.332505	0.784844	3.249522	0.695024	0.483759	1.605867
移輸出	1.450544	1.431203	1.413031	1.409948	1.432969	1.344001	1.307900
<b>最終需要計(県平均)</b>	<b>1.136247</b>	<b>1.131905</b>	<b>1.114695</b>	<b>1.132120</b>	<b>1.156113</b>	<b>1.106353</b>	<b>1.121677</b>

(注) 一部年において、調整項を移輸出に便宜上含めています

また、前頁とは逆に各産業の生産規模がいずれの需要項目にどれだけ依存しているかの比率を示すこともできます。それが生産誘発依存度であり、各最終需要項目別生産誘発額を生産誘発額計で除して求める、いわば構成比の考え方です。その推移をまとめたものが図表 41 で、全年の県計にある 1.000 が 100%にあたります。数値の意味合いがそのようであるため、例えば令和 2 年における家計外消費支出の 0.009 は、県内生産額のうち 0.9%が家計外消費支出に左右されることを示します。

図表 41 県最終需要項目別生産誘発依存度の推移 (37 部門)

	平成 2 年 (1990年)	平成 7 年 (1995年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成23年 (2011年)	平成27年 (2015年)	令和 2 年 (2020年)
家計外消費支出(列)	0.011304	0.016060	0.015674	0.014931	0.010671	0.013113	0.009235
民間消費支出	0.201597	0.226386	0.260570	0.235558	0.237904	0.227886	0.251716
一般政府消費支出	0.053646	0.099136	0.124401	0.123710	0.127625	0.140649	0.158511
県内総固定資本形成(公的)	0.042728	0.058722	0.044087	0.034422	0.034787	0.056911	0.059096
県内総固定資本形成(民間)	0.099786	0.086011	0.070839	0.054019	0.048117	0.063189	0.059734
在庫純増	0.001596	0.000889	0.000896	0.002774	0.006020	-0.004097	-0.004681
移輸出	0.589343	0.512796	0.483533	0.534586	0.534876	0.502349	0.466389
<b>最終需要計(県計)</b>	<b>1.000000</b>	<b>1.000000</b>	<b>1.000000</b>	<b>1.000000</b>	<b>1.000000</b>	<b>1.000000</b>	<b>1.000000</b>

(注) 一部年において、調整項を移輸出に便宜上含めています

最後に前頁からの最終需要による生産誘発に係る値を、図表 42 で 3 部門に対応させて示します。まず、生産誘発額からは、第 1 次産業と第 2 次産業は移輸出に、第 3 次産業は消費支出に生産を最も誘発されている状況が分かります。続いては、誘発額をベースに最終需要と生産誘発の関係を示す生産誘発係数から、移輸出が 1 単位増加すると第 1 次産業で 0.050、第 2 次産業で 1.030 の、消費支出が 1 単位増加すると第 3 次産業で 0.907 の生産が誘発されることを読み取れます。最後に各産業部門の生産から見た依存度を示す生産誘発依存度からは、第 1 次産業生産額の 87.8%、第 2 次産業生産額の 81.6%が移輸出に、第 3 次産業生産額の 71.0%が消費支出に左右される構造が把握できます。

以上の結果は、第 1 次産業及び第 2 次産業の生産については県外の需要と、第 3 次産業の生産については県内の需要とそれぞれ結びつきが強いという、第 2 節から度々述べてきた本県産業の特徴を示すものと言えます。

図表 42 県最終需要項目別生産誘発額・係数・依存度 (3 部門)

	(億円)						(%)		
	生産誘発額			生産誘発係数			生産誘発依存度(百分率)		
	消費支出	投資等	移輸出	消費支出	投資等	移輸出	消費支出	投資等	移輸出
<b>合計・平均</b>	<b>27,869</b>	<b>5,766</b>	<b>33,500</b>	<b>1.001480</b>	<b>0.713232</b>	<b>1.399332</b>	<b>41.5%</b>	<b>8.6%</b>	<b>49.9%</b>
第 1 次産業	132	35	1,202	0.004748	0.004322	0.050192	9.7%	2.6%	87.8%
第 2 次産業	2,486	3,060	24,667	0.089328	0.378478	1.030379	8.2%	10.1%	81.6%
第 3 次産業	25,251	2,672	7,631	0.907404	0.330433	0.318761	71.0%	7.5%	21.5%

(注) 消費支出は家計外消費支出(列)、民間消費支出及び一般政府消費支出の、投資等は県内総固定資本形成(公的)、同(民間)及び在庫純増の合計